

2006 年度

科目名 ピアノ S I ・ S II ・ S III	対象学科・学年 教育 教福 2 回生 教育 教福 3 回生 文学部教福 2 回生 文学部教福 3 回生 文学部教福 4 回生	担当者 植條 勝子
授業テーマ ピアノ実技		
授業の概要と目標 集団レッスンによりピアノ実技を習得する。教則本による基本的な奏法と、音楽指導者（保育者）として必要な幼児の歌の伴奏や弾き歌いなどに習熟する。子どもの音楽性を引き出すために、年間カリキュラムを別に定める中でグレード別課題曲を数十曲提示し、全曲を弾きこなしてレベルアップに努める。また音楽体験をとおして弾く楽しさを実感し、柔軟な演奏による豊かな表現力を培う。		
評価方法 教則本・保育用の歌から課題曲を提示し、前期・後期 2 回の実技試験の得点合計を総評価とする 出席点・グレード点も加算する		
テキスト バイエル教則本・ブルグミュラー25 の練習曲・ソナチネ・アルバム等 保育用の歌はその都度楽譜を配布する	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. グレード決定 現状より少し上のグレードを、担当者と面談の上決定する 2. レッスン開始 ↓ ↓ グレード別のグループ編成をする ↓ 理論的理解と模範演奏により曲のイメージを捉えて練習の参考にする ↓ ↓ 10. 前期試験課題曲を提示する 11. 課題曲を中心としたレッスンをする ↓ ↓ ↓ 15. 前期実技試験 16. グレードの確認をし、レッスンを開始する ↓ ↓ 前期と同様に理論的理解と模範演奏とによる曲のイメージを参考にする方法に加えて ↓ 読譜力を高めるための練習方法も取り入れる ↓ ↓ 25. 後期試験課題曲を提示する 26. 課題曲を中心としたレッスンをする ↓ ↓ ↓ 30. 後期実技試験		